



東京歯科大学

P-Comニュース

第49号

2023 年 12 月 1 日 発行



10月12日/19日/11月2日/9日

2023 年度 第3 学年コミュニケーション学「医療面接」 見学会を 4 年振りに開催しました。



今年度の第3学年のコミュニケーション学見学会に、延べ13名のP-Com会員様にご参加いただきました。

医療面接の概要をスライドと映像を使って学び、表情変化の練習や対人距離測定の実習を通して、患者様との信頼関係を築くためのコミュニケーションに必要なカウンセリング技法についても学びました。

授業の最後には毎回異なるシナリオのもとで、初診時の医療面接ロールプレイ実習が行われました。学生は10名程の班で歯科医師役と患者役をローテーションで演じ、それ以外の班員は評価者として同級生の医療面接の評価を行いました。

見学会にご参加いただいたP-Com会員様も各班に入ってもらい、患者様目線でのコメントをお話しいただきました。

みなさま、4年振りという空白も感じさせずに、熱心にアドバイスをしていただき、また、笑顔で学生を褒めていただけるシーンも多く見受けられ、学生達はとても真剣に耳を傾けていました。

新型コロナウイルス感染症に関する安全面においては、全て解決した状況ではありませんが、皆様のご協力もあり、大変有意義な見学会を開催することが出来ました。



P-Com 会員のみなさまからのご感想

【10月12日】

◆学生さん達の髪や服装に対する配慮に医療面接に対する真面目な姿勢を感じ嬉しかったです。実習ではマスクのためもあり声を大きく、はっきりした口調で話して欲しいと感じました。

【10月19日】

◆アイコンタクト、うなずき、ジェスチャーなど視覚を活用したコミュニケーションを取っている学生さんが多く前回より素晴らしく感じました。身だしなみのチェックでは Y シャツの入り具合まで調べていましたが皆さん素直に応じていて驚きました。

【11月2日】

◆メモ書きする際もペンを置き、メリハリのある態度の学生さんに好感が持てました。ただ、ずっとペンを持ったままの人の中にペンを持つ手でジェスチャーされるのが変に見えました。口調では早口の人、語句の間に「えっとー」がくり返される人、語尾が強すぎて怖い？感じを受ける人、語尾が不明で分かりずらい人なども居るようで気になりました。

【11月9日】

◆全体として、とても熱心に実直に取り組んでいます。3年生ですが、これから期待持てますね。
◆一生懸命に歯科医師役を演じる学生さん達を頼もしいと感じます。気になる部分を伝えると「勉強になりました」と答えてくださり嬉しかったです。

授業見学にご参加いただきました P-Com 会員のみなさま、本当にありがとうございました。学生達から、授業をご見学いただいた感想が届きましたので、以下に掲載いたします。

学生から P-Com 会員のみなさまへ



第3学年
男子学生

患者さんの立場からの意見を直接聞くことで、自分では気づくことができなかった細かな改善点を知ることができ、非常に勉強になりました。今回の医療面接で学んだことを活かし、患者さんに信頼される歯科医師を目指して精進します。貴重なご指導をありがとうございます。



第3学年
女子学生

患者さん目線でのアドバイスをいただくことで、自分ではベストを尽くしたと思っても学生目線では気づけない改善点がまだまだあることが分かりました。また、直接お褒めの言葉をいただくことでこんな風に思ってもらえるんだ！もっと頑張ろう！と自分のモチベーションにも繋がりました。この度は、貴重なご指導を有難うございます。



第3学年
男子学生

P-Com の方々は患者さんの不安を取り除くためにどのようなことに配慮しているかを教えてくださいました。これは普段の学習では得ることができないため、とても貴重なものとなりました。今回の経験を糧に、将来患者さんの心に寄り添える医療人になりたいと思います。P-Com の方々、この度はありがとうございました。



第3学年
女子学生

P-Com の方々から実際に実習中に患者さん目線の意見を頂ける貴重な機会でした。頂いたフィードバックをもとに実習に取り組むことができ、当初に比べ成長することができました。普段私たちが意識していないようなところも指摘して下さい、患者さんに対する歯科医師のあるべき姿を考えるきっかけになりました。

来年度の活動スケジュールにつきましては、またあらためてご案内いたします。
ご無理のない範囲でご参加いただけますと幸いです。